

審議会等の会議の概要の記録

会議の名称	甲州市健康づくり推進協議会 食育推進専門部会 令和5年度 第3回
開催日時	令和5年10月31日 午後7時00分
開催場所	塩山保健福祉センター 1階 多目的ホール
議題	(1) 第2次甲州市健康増進計画・第3次甲州市食育推進計画〔重点目標2おいしく食べる〕中間評価報告書(素案)について (2) 食育の取り組みについて ①令和5年度食育月間の取り組み報告 ②食育推進専門部会各種団体の食育活動について
出席委員	橋爪孝裕部会員、大久保親雄部会員、飯島かつ子部会員、石井梨紗子部会員、菊島直紀部会員、網野澄子部会員、廣瀬敦子部会員、塩澤智子部会員、齊藤ふみ香部会員
会議の公開又は非公開の区分	公開
会議を一部公開又は非公開とした場合の理由	
傍聴人の数	0 人
審議概要	別紙のとおり
事務局に係る事項	※ 事務局の課・担当名、連絡先、出席人数等 健康増進課 健康づくり担当 33-7812 出席人数5人
その他	※ 上記以外で審議会等が必要と認める事項

令和5年度第3回 甲州市健康づくり推進協議会 食育推進専門部会 議事録

実施日時 令和5年10月31日(火) 開始 19:00 終了20:00

司会進行:健康増進課 健康づくり担当リーダー 山本

1. 開会	・司会による開会のことば 甲州市老人クラブ連合会会長 澤田 正志部会員(欠席) 甲州市民生児童委員連絡協議会 辻 洋子部会員(欠席)
2. 部会長あいさつ	飯島部会長 本日第3回の食育専門部会となります。本日は今後の活動に向けて皆様からたくさんの御意見をいただきたいと思ひます。1時間ほどの会義を予定してひます。よろしくお願ひいたします。
3. 議事	

○傍聴について

司会:甲州市審議会等の会議の公開に関する基準に基づきまして、市民公開することとなっております。傍聴も可能となっておりますが、傍聴希望者はおひりません。

議事 議長:飯島部会長

- (1) 第2次甲州市健康増進計画・第3次甲州市食育推進計画〔重点目標2おいしく食べる〕中間評価報告書(素案)について ▶ 資料1
- (2) 食育の取り組みについて
 - ①令和5年度食育月間の取り組み報告 ▶ 資料2
 - ②食育推進専門部会各種団体の食育活動について ▶ 資料3

(1)〔重点目標2おいしく食べる〕中間評価報告書(素案)の説明

健康増進課 雨宮による説明

資料1を説明後に質問・意見をいただく

素案についての追加・修正は事務局へ連絡をいただく(11/8まで)

●塩澤部会員より質問

「お弁当の日」はどのような取り組みをしているのか。

●廣瀬部会員

全部の学校でやっているわけではない。3年前に「お弁当の日」を推進している方に講演していただいた。子どもがお弁当を作り学校へ持ってきて食べる。学校によって取り組み方は異なるが、材料の購入、献立作成、調理と全て行うため成果を感じる。

(2) 食育の取り組みについて

①令和5年度食育月間の取り組み報告

健康増進課 雨宮による説明

資料2を説明

②食育推進専門部会各種団体の食育活動について

各団体から今年度の食育活動や来年度の食育月間に向けて、また今後の活動について発表

②食育推進専門部会各種団体の食育活動について

【大久保部会員】

第4回「甲州まちゼミ」を10月から実施している。56講座ある中で、食べる分野が5つ、健康に関する分野が10つある。食べる講座の内容としては、魚のさばき方やおいしいコーヒーの入れ方、ピクルス作り等あり好評を得ている。若い女性の経営者が講座へ参加し、商工会に新しい風を入れてくれてプラスになっている状況。

【石井部会員】

リラクゼーションストレッチ教室を市民だけでなく組合員全員に向けて行っている。毎月12～13名の参加があり、全7回ある。健康料理教室では、厚生連を講師に招き組合員を対象に行っている。今年は初めて男性の方が奥様と一緒に参加してくださり新しい風が入り、良かったと思う。

依頼があった各小学校でくだもの教室・野菜教室を行っている。食育の全体的な話として、女性の参加が多いので、今後は男性の料理教室等できたらと思っている。

【菊島部会員】

月1回会議があり、その際に食育専門部会の会議報告を行っている。健幸ポイントこうしゅうのチラシをメンバーへ配布し、会社内の周知を依頼している。

【網野部会員】

コロナ禍では男性料理教室をCATVで行っていたが、今年度は参加者を募り料理教室を開催する。11月の広報で周知している。子ども～大人を対象とし、料理の楽しさを知っていただきたい。

【廣瀬部会員】

1年生：保護者がどんな給食を食べているか気にされているため、給食試食会を親子で実施し、学校給食の目標を伝えている。また給食センターで調理している様子をDVDで視聴し関心を高めていただいている。

2年生：生活科で多くの学校で野菜作りをし、収穫・調理している。自分で作ると味も違うようで、野菜が少しずつ食べられている様子もみられる。

じゃがいもやさつまいもを支援学級で作り収穫し、配布している学校もある。

1校1実践に関して、栄養士の先生と「健康的な体づくりについて」授業を行っている。

3年生：以前は2年生で給食試食会を実施していたが、できなかったこともあり、他の学年でも試食会を実施できるため、松里小学校では今年度3年生を対象とした給食試食会を計画している。

【塩澤部会員】

東雲保育所での取り組み

昨年度はだしの飲み比べ、みそ作り、みそ玉作りを行った。今年度もだしの飲み比べは年明け計画している。みそ作りは4月に実施し、11月にみそ樽開きを予定している。クッキングでは出来上がったみそをみそ玉にしておにぎりに入れて食べてみようと考えている。

非常食を食べてみよう計画していたが、期限の関係上できなかった。今後実施したいと考えている。

11月2日にはみんなで育てたさつまいもを掘る予定。

市栄養士と一緒に個別で離乳食相談を行っている。離乳食から幼児食への移行していくことが大切であるため、ここの支援を継続していく。

【斎藤部会員】

アレルギーのお子さんに対して養護教諭が関わりながら食育を進めている。

養護教諭が給食担当となっている学校もあるため、それぞれの学校で食育活動に取り組んでいる。

井尻小学校では「お弁当の日」を11月22日に全校で取り組む予定。

食生活の学習は保健学習も含めて大切なため、各学校で実施している。

生活リズム(チェック表)では、特に朝ごはん大切であるため、朝ごはんや睡眠についてチェックを活用しながら子どもたちに啓発している。

「コツコツちょきん」という、骨にいい影響を与える為に「運動しよう」「ヨーグルトを食べよう」「牛乳を飲もう」等の表で取り組んでいる学校もある。

【橋爪部会員】

食事を作ることが困難な方への配食サービスを業者とタイアップして行っている。

社協としては食育というよりは、食の確保が困難な人への支援の事業がいくつかあり、生活困窮者への食糧支援を実施している。今日食べる物が無いという方は結構いらっしゃる。その他、民生児童委員に協力していただき、市内で子育てサロンを定期的で開催し、乳幼児の食事の相談を受けている。今後の取り組みとして、年明け(冬休み)にボランティアさんの協力をいただいて、こども食堂を単発で計画している。(甲州市にはこども食堂がない)

また、高齢化が進む中で、買い物弱者が潜在的な状況になっているが、近い将来問題になってくると思われる。ここの支援を今後の事業として行っていきたい。

本日欠席の民生児童委員と老人クラブは社協で事務局をもっているため代弁させていただく。

○民生児童委員

日頃活動する中で、支援している市民へ食の大切さを定期的に伝えている。

○老人クラブ

直接食育ではないが、老人クラブ会員の皆さんの健康維持のための事業をいくつも実施している。

コロナ禍で他の事業は開催しない中でも、老人クラブは本人達の希望により結構な割合で事業を実施した。クラスターも発生せず3年間乗り切った。健康なお年寄りの食生活がどうなのか気になった。

【飯島部会員】

食生活改善推進員会は、全世代に向けて食育活動している。今年度は「食育映画会」を7月に実施させていただいた。多くの方が見に来てくださり、食育のブースも見学していただくことができた。

現在は市内で減塩普及活動をしている。甲州市の汁物の塩分濃度は新聞にも掲載されたが、0.87%であり“普通”の数値であり今後も現状維持していきたい。

塩山高校への食育教室や高齢者への食育出前等これから続けていく。

11月には峡東管内の食生活改善推進員会で「災害時に食改はなにができるのか、何をしたらよいのだろう」という内容で研修会を予定している。

来年の食育月間では、今年度と重なるが広報ヘレンピの紹介をしていきたいと考えている。CATV等のメディアを活用しながら発信できたらと考えている。

いちやまマートとのコラボブースも継続していきたい。お年寄りが簡単にできる料理等でもお手伝いが出来たらいいなと考えている。こども料理教室は来年度力を入れて取り組んでいきたい。

●大久保部会員よりご意見

橋爪部会員から買い物弱者という話があったが、商工会も何等かの形で対策・対応を考えていかなければならないと思った。甲州まちゼミの背景とすると、地域の事業者がこれからの地域の中で、なんとか持続的にいけるように、商工会としても事業者と地元消費者をつなげるという意味で行っている。地域の事業者がそこにいることが町を維持することに繋がると思うので、商工会としてもいろいろな関わりを持っていきたいと思っている。

4.その他	<p>・今後の食育推進専門部会と本計画のスケジュールについて事務局より説明</p> <p>11月13日に健康づくり推進協議会を開催し、ここで頂いた意見を現状の素案に反映し、中間報告書(案)を作成する。1月中にパブリックコメントを募集し、2月の健康づくり推進協議会で最終合意とする予定。</p> <p>皆様にはパブリックコメントの報告と中間評価報告書最終報告を郵送させていただき予定であり、今年度の会義については本日の第3回が最後となる。</p>
5.閉会のことは	<p>橋爪副部長による閉会のことは</p> <p>短時間でスムーズな進行ご苦勞様でした。この会義は理想的な食生活を推進しているものだと認識しているが、自分がこどもの頃「米粒を残すと目が潰れる」とか、食の大切さ、食べれることのありがたみを親から言われたのを思い出します。現在豊かになってくる中で忘れがちな「食べれることのあみがたみ」を何かの機会に伝えていくことも大切なのかなと感じます。健康な時は健康のありがたみを感じないけど、風邪をひいたり寝込んだりすると健康のありがたみをすごく感じるのと同じで、3食普通に食事が食べられるのが当たり前になっている気もするので、そういう方向から推進するのもいいかなと感じています。</p>